

ELLシステムが実現する極超低遅延 リモート・ライブ・セッションで体感

ミハル通信

ミハル通信は「Intel LLEシステムが実現する極超低遅延の映像・音声を使った「リモート・ライブ・セッション」を開催して大きな注目を集めた。ブース来場者は、

エリック・セッションを開いた鎌倉本社をネットワークで繋ぎ、ギターとフルートの笛吹かなさん、17日は



ミハル通信のブース



ELL Lite (真ん中)



リモート・ライブ・セッションのよう

可能だ。

尾花氏はライブ終了後に挨拶して同時に演奏するために音声なるべく低遅延で伝送することがひとつのポイント。皆さん見ていただいた通り、幕張メッセでギター演奏したのはミハル通信取締役の尾花毅氏。同氏作曲の作品などを披露した。

いらつしやると思うのでさらにご提案をしていきたい」と述べた。

送局向け緊急バックアップ装置は、すでに多くの放送局に導入実績を持つ。特長は①選べる同期インターフェース・GPSに同期したIPPS信号、もしくはPTP信号を入力することによりSFN及び遅延管理の運用が可能②IPマルチキャスト対応③送信機のIP出力はユニキャスト/IPマルチキャストが選択可能で、IPマルチキャスト伝送の際は複数の中継局への同時伝送が可能③豊富なインターフェース(受信機)・受信機側には放送TS、CLK(10MHz、8MHz)、FSync出力に加え、OFDM変調出力(IF及びRF)を備えており、既設送信設備と接続が可能など。

ELLシステムは世界最高水準の極超低遅延で8K、4K映像を伝送できるシステム。「ELL Lite」は「MADI」及び「Dante」に対応し、非圧縮音声を極超低遅延で伝送することが

今回は放送局様にエンターテイメントに使えないかとテストしました。このほか低遅延、高画質・高精細な伝送ソリューションを求めているお客様はほかにも

お見たいという方もポイント。今回は放送局様にエンターテイメントに使えないかとテストしました。このほか低遅延、高画質・高精細な伝送ソリューションを求めているお客様はほかにも

また、ミハル通信の放